



藤村まさたか NEWS

新型コロナウイルス「第3波」の早期収束へ全力！ 府知事へ緊急要望（第5次）・代表質問で対策を提言



▲吉村知事に緊急要望書を提出（11/25）

医療機関や医療従事者等にさらなる支援を

○新型コロナウイルス感染第3波により、大阪府の医療提供体制が危機的状況にあります。
公明府議団として5回目となる「新型コロナ対策緊急要望」や藤村が登壇した「府議会代表質問」で、①発熱時に身近で受診できる「診療・検査医療機関」の拡充。②年末年始の検査・医療体制の確保。③コロナ受入医療機関と医療従事者等への支援。④新型コロナワクチン接種体制の万全な準備。などを求めました。

●府は、年末年始のPCR等検査やコロナ患者の受入医療機関に対し、新たな補助制度の創設を表明。さらに、過酷な現場で引き続き活動を続ける医療従事者等への支援制度の検討を開始しました。また、新型コロナワクチンの接種体制も市町村と連携し、早期に体制を構築することを明言しました。

高齢者施設等のクラスター対策強化を

○重症化リスクが高い、高齢者への感染拡大を防ぐためには、高齢者施設等のクラスター対策の強化が不可欠です。藤村からは①施設従事者や利用者に対する一斉・定期的なPCR等検査の実施。②感染防止対策に係る補助の充実。③クラスターが発生した施設に対する応援職員の派遣体制の強化。を求めました。

●府は、コロナ患者が発生した施設に対し、感染防止対策に係る経費補助を開始。また、市では施設従事者に対し一斉・定期的なPCR等検査の検討が開始されました。

中小企業等への支援強化を

○コロナの長期化により、深刻な影響を受けている中小企業への支援強化は不可欠です。議会では①営業時間の短縮等、やむを得ず経済活動を制限する際の十分な補償制度の導入。②感染防止対策(CO2センサーの導入等)を促進するための補助制度の創設。③信用保証協会の制度融資の充実。を求めました。

●府は、時短要請等に対する協力金制度の導入や府信用保証協会の実質無利子融資の2021年3月末までの延長を明言しました。

「こころのケア」の相談体制をさらに充実

○コロナの影響による、自死も深刻な状況です。相談体制の更なる強化を求めています。ひとりで悩まずご相談ください。

SNS相談窓口

大阪府こころのほっとライン
新型コロナ専用

毎週水曜日、土曜日、日曜日(17:30~22:30)

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikikansen/singatakoronasnsoda/index.html>



新型コロナ こころのフリーダイヤル

ひとりで抱え込まないで 話してください、あなたの気持ち
まるいな こころ

0120-017-556

受付時間 毎日 午前9時30分~午後5時
土・日・祝日・年末年始も実施

大阪府 大阪市 堺市

